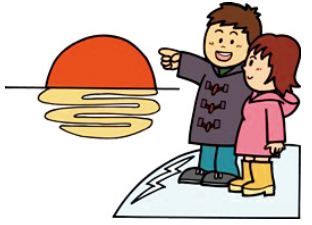




ゆずり葉だより

健康で
明るく
楽しい
まちづくり



新春 第58号

編集・発行/ゆずり葉コミュニティ 事務局・広報 <発行部数> 4,500部
 <住所> 〒665-0024 宝塚市逆瀬台6丁目1番1号 宝塚市立逆瀬台小学校内
 <Eメール> m@yuzuriha-c.web7.jp <連絡先> 中村 TEL72-5644
 <掲示板> http://8507.teacup.com/yuzuriha/bbs/? (自由投稿版)
 <ブログ> http://www.hnpo.comsapo.net/yuzuriha/
 <ホームページ> http://yzzrh.exblog.jp/ <TEL/FAX> 0797-73-8839

逆瀬台小学校区
10,000人のまちづくり



平成21年12月12日(土) 逆瀬川マ
ンション集会所お披露目会及びク
リスマス会が盛大に開催された。

宝塚市自治会連合会は、平成19
年度からおよそ50世帯以上のマン
ション管理組合を対象に自治会結
成と連合会への加入説明会を行っ
てきました。逆瀬台小学校区には

8つのマンション管理組合があり
ますが、いずれも宝塚市自治会連
合会組織には未加入でした。
説明会には、それぞれの管理組
合の理事長か代理の方が出席され

祝 おめでとうございませう!! 逆瀬川マンション自治会が設立され 宝塚市自治会連合会へ加入されました



井戸兵庫県知事と記念撮影しました

平成21年11月22日(日)、兵庫県
加東市にある「兵庫県立嬉野台生涯
教育センター」において、地域が相
互に活動のノウハウや課題を共有す
る交流の場づくりとして、全県のレ
ベルによるアワードが開催された。
10県民局から各2団体が選出され阪
神北県民局から当会と「伊丹市稲野
地区」が参加した。兵庫県下829
校区の内、すでに518校区が県民
交流広場事業に取組んでいる。
最後に表彰式があり、当会に先導
的な地域事業に取組んだことによる
「県民交流広場コミュニティ賞」の
奨励賞が授与された。

2面に続く

兵庫県全県レベルで初めての 地域コミュニティ・アワードが 開催されました!!



宝塚市自治会連合会加入促進
説明会で挨拶される千秋会長

て熱心に議論されてきました。
この過程において、逆瀬川マン
ションが166世帯で自治会を設
立されると同時に、10月20日(火)
に連合会の加入手続きを済ませられ
ました。第2地区自治会連合会
は、11月14日(土)に加盟承認を
し、12月8日(火)の宝塚市自治
会連合会理事会で承認されました。
逆瀬台小学校区のだれでもが
いつでも住みつけたいまちづく
りに向けて、多種多様化した課題
解決への住民体制が大切となっ
ています。他の管理組合も引き続き
自治会結成と連合会加入への
努力を切望しています。

健康で 明るく 楽しい まちづくり
ゆずり葉コミュニティのブログへようこそ!
10,000人のまちづくり
逆瀬台小学校区まちづくり協議会

お陰さまでブログのアクセス数が、 3年間で50万件を超えました

宝塚市のブログ・ポータルサイトである「関西ええこと.mot」に
掲載する当会ブログが、先月いち早くアクセス数50万件を超えた。
受信・発信の活性化による双方向の情宣活動は、広報紙・ホーム
ページ・ウェブ掲示板・ブログのより一層の充実を図ります。

宝塚市まちづくりフォーラムが 「みんなでつくろう宝塚!」 開催されます

メッセージ募集: 締切1月8日(金)
2月28日(日)、宝塚市立東公民館で開催する「まちづくりフォー
ラム」において発表される、みんなでつくろう宝塚! ~こんなまち
にしたい宝塚!~ のメッセージを募集しています。
詳しくは、平成21年11月13日付「ゆずり葉コミュニティのブロ
グへようこそ!」または「宝塚市のホームページ」をご覧ください。

「育成会の児童・小1年~3年生」の見守り同伴下校

ボランティアを
お願いします!!

あなたの暖かさを、地域の子ども
に与えてください。空いている時間
と力をお貸しください。
ボランティアに参加して頂ける方
々を、お願いいたします。

活動時間... 16:30~17:30
(冬場は16:00~17:00)

活動日... 土・日曜日、祝日、年末年始の
休日を除き1年間ほぼ毎日

自宅近くまで送り届けている児童の人数

| | |
|----------------|------|
| 逆瀬台1・2・3・6丁目方面 | 約20名 |
| 逆瀬台4・5丁目方面 | 約6名 |
| 青葉台・光が丘方面 | 約12名 |

連絡先 光が丘自治会長 徳高 71-9074



2面に続く



政府の事業仕分け見学記

広場

北川順子



11月末、東京へ行
った折を利用し、今
世間の注目を集めて
いる「行政刷新会議
事業仕分け」を見学
に行ってきました。JR総武線
の市ヶ谷駅から自衛
隊地方本部や学生支援機
構などそうそうたる施設
を横目に、歩くこと10分。
国立印刷局の前には入
館を待つ長い列を想像して
いたものの、途中入場
であったこともあり、セキ
ュリティチェックに5
~6人並んでいる程度でし
た。
が、もちろん館内は報道陣
、見学者で一杯。平日
の日中であつたためか、
年配の方が多く、中に20
代前半とおぼしき若者の
姿も若干見られました。
館内は3つのスペースに
仕切られ、各ワーキング
グループで丁々発止のやり
取りが交わされます。
行政側の援護にと、資料
を抱えた省庁の職員が見
学席に陣取り、鋭い質問
が投げかけられるたびに
分厚いバインダーを広げ
てデータを調べる姿も。
限られた時間内で数々の
事業を見極める大変な
作業。テーブルを挟んで
対峙する「仕分けチーム
」と「行政担当者」の間
の緊迫感は一見で溢れる
見学席にまで漂うもので
した。

2面に続く